



# やまぐち 広報

## 笑顔で祝う二十歳の門出

【平成23年町成人式・記事10ページ】

No. 980

今号の主な内容

町ジュニア海外使節団交流記  
みんなのスペース  
平成23年町成人式  
町のわだい

2~5  
8~9  
10  
11

# CONTENTS

# 2月1日号 2011



# 海を越えて深めた友情

## ～町ジュニア海外使節団交流記～

山田中学校の井口亘副校長を団長とした、豊間根中・山田中の2年生8人と山田高の2年生2人、引率者3人の山田町ジュニア海外使節団13人は、1月8日から18日までの11日間、友好都市オランダ王国ザイスト市を訪問しました。

1月8日、オランダに向け元気に山田町を出発した使節団は、9日夕方にアムステルダム空港のスキポール空港に到着。空港では国際交流団体ホフライスのステインスマ会長とハーグ市に住むコニーさん夫妻、ガイドの山口千真さんが、私たちを温かく



引率の小松山<sup>ひろき</sup>浩樹教諭

オランダを訪問した町ジュニア海外使節団（中学生8人、高校生2人）は1月8日から18日までの日程を終え、無事帰国しました。江戸時代にオランダ船ブレンクス号が山田湾に漂着したという史実が縁で始まった同国への派遣も、今年で15回目。生徒10人は友好都市ザイスト市でのホームステイや学校での授業体験を通じ、現地の人たちと友情を深めました。今号では、生徒たちの体験談と併せ、交流の様相を引率の山田中学校の小松山浩樹教諭がレポートします。

出迎えてくれました。

10日は、授業に参加するザイスト市のCLZ校へ。校内を案内された後、盛大な歓迎式が行われました。午後にはザイスト市役所を表敬訪問。ヤンセン市長から歓迎を受けたほか、ザイスト市について学びました。また、同市にあるザイスト城を見学し、中世時代の美しい建造物に心を奪われました。夕方、CLZ校でホストファミリーとの顔合わせの後、生徒たちはそれ





## 異国に住む同胞に 頑張ることを学ぶ

山田高 荒川奈津美さん

私は、今回の海外派遣で「頑張る」ことについて学んできました。アムステルダムの日本人学校を訪問した時、この学校に通う皆さんが「日本に戻ってから学校生活を頑張りたい」と話していました。さまざまな事情があって現在、日本から遠く離れたオランダで暮らし、一生懸命に学校生活を送っている皆さんが、日本に戻ってから「頑張りたい」と思っていることをとても素晴らしいと思いました。日本に住む私もこの学校の皆さんに負けないうくらい頑張らなければ強く感じました。この体験を生かして残りの学校生活を過ごしていきたいと思います。

## 皆さんの親切さで 素直になれた自分

山田高 斉藤潤君



今回の研修は、多くのことを学び成長できた旅でした。私は人見知りなため、最初は使節団の仲間やオランダの方々と話すごうできませんでした。しかし、皆さんが親切に接してくれたことで自分自身も素直になれ、学校訪問した際には臆することなく会話ができました。また、ホームステイ先でも、言葉は違っていろいろと語り合うことができ、自分の中で変化を感じ取ることができました。お別れの時、今までの自分ではできなかったエールをみんなの前で贈りました。これが感謝の気持ちでした。今後は、この体験を生かし前進していきたいと思います。

## 生徒を成長させた 異文化の交流事業

ジュニア海外使節団団長  
井口 巨山田中副校長



1月8日から18日までの11日間、私たち海外使節団をオランダに派遣させていただきました。ありがとうございます。そして、この素晴らしい交流事業が今回で15回目を迎えたということに対して、あらためて山田町に敬意を表したいと思います。

今回の主な訪問先であるザイスト市のCLZ校では盛大な歓迎を受けました。また、11日から2日間参加した授業でも、ホームステイ先の生徒と一緒にゴッホの絵をなぞって版画で作ったり、インターネットを使って山田の生徒が日本らしい写真を、ザイストの生徒がオランダらしい写真を選びお互いの交流の証となる写真集を作ったりするなど、CLZ校の私たち使節団に対してのきめ細かい配慮や気遣いが感じられ、生徒たちも楽しんで授業に参加できたのではないかと思います。

また、本交流事業の中心となる一般家庭へのホームステイでは、言葉や文化が違つとどんなに大変なことなのかということも、実際にホームステイをしてみて体感しました。言葉が通じない中で、自分の想いをどうやって相手に伝えるのか。あらためて「伝える」ことの大切さを実感できました。生徒たちも初めは悪戦苦闘していたようですが、片言の英語と手振り身振りで自分の意思を伝えようと努力をしていました。そのかいあって徐々に相手に伝わっていたようでした。10人の生徒たちは、確実にこの体験でたくましく成長したと感じています。この貴重な経験を、多くの人たちにも伝えていきたいと考えております。

## 主な行動日程

1月8日…本町出発 9日…アムステルダム着 10日…CLZ校で歓迎セレモニー／ザイスト市役所表敬訪問／ザイスト城見学／ホームステイ先へ（15日までザイスト市内でホームステイ） 11日～12日…CLZ校の授業に参加 13日…アムステルダム日本人学校訪問／国立博物館、ゴッホ美術館見学 14日…在蘭日本大使館表敬訪問／コニーさん宅でランチ／ザンセスカンス風車村見学／CLZ校お別れパーティー 15日…終日ホストファミリーと過ごす 16日…アンネ・フランクハウス／アムステルダム発 18日…帰町

テイが開かれました。学校関係者やホスト

ファミリーなど大勢が参加して行われたパーティーでは、ビデオで山田の各学校を紹介した後、この日のために練習してきた「よきこいソーラン」を生徒全員で披露。会場からは大きな拍手が贈られました。そのあと両校の生徒らは、デイスコダンスでさらに親交を深めていきました。

それぞれの滞在先へと向かいました。翌11日と12日はCLZ校の授業に参加。生徒たちは、この日のために学んだ英語やオランダ語にジェスチャーを交え、悪戦苦闘しながらもオランダの生徒との交流を楽しみました。13日にアムステルダムの日本人学校を訪問し、異国の地で日本語での交流に話が弾みました。14日は、ハーグ市の在蘭日本大使館を訪問。昼食はコニーさん宅で伝統の家庭料理をごちそうになりました。その後アムステルダムのザンセスカンスの「風車の村」を見学しました。夕方にはCLZ校でお別れパーティー

15日にホストファミリーと一日過ごした一行は、翌16日にはお世話になった皆さんとお別れ。海を越えて交流を深めた友との別れはつらいものとなりました。その後「アンネの家」を見学した使節団は、スキポール空港へ到着。多くの出会いや思い出を心に刻み、遠く離れた地で掛け替えのない友を得て、オランダを飛び立ちました。



①CLZ校で「ドラマ」という演劇の授業を初体験しました／②ザイスト城の美しさに見とれる皆さん  
③歓迎のお礼にヤンセン市長にタペストリーをプレゼント／④鶴の折り方をCLZ校の生徒に指導しました／⑤「風車の村」で大迫力の風車群を見学



## ディスコダンスで 楽しんだお別れ会

山田中 清水野 <sup>いさむ</sup> 勇君

この海外派遣の中で一番の思い出となったのは、ホストファミリーとお別れ会でした。この会では、みんなで食事をしてプレゼントを交換するくらいで終わってしまうものだと思っていましたが、CLZ校のイングリット先生の発案で、若者がパーティーのときに決まって踊るディスコダンスをみんなで踊りました。最初は恥ずかしくて乗り気ではなかったのですが、ホストフレンドから踊り方を教わりながら音楽に合わせて踊りだしてみると、だんだん楽しくなってきました。最後には、終わりたいくないと思うくらい楽しい思い出ができました。



## 異国の景観に触れ 山田の良さ再認識

山田中 菊池 <sup>みき</sup> 美紀さん

今回のオランダ派遣では、街全体が一つのレンガ造りの建物に思えるような非常に温かみのある街並みに触れました。その一方で、ビルやサッカースタジアムなどの近代的な建物は、アートにこだわっていて対照的に感じました。その景観を保っているのもオランダの景観に関する厳しい規則を守る努力があるからだと思います。この派遣を通じてオランダの人々が自分の国に誇りを持っていることを感じ、それと同時に日本そして山田の良さも再認識できました。日本を離れ、オランダで過ごした日々は掛け替えのないものであり、この体験を将来につなげていきたいと思っています。

## CLZ校での授業 文化の違いに驚く

山田中 佐々木 <sup>みお</sup> 滯さん

私は、オランダザイスト市にあるCLZ校で3つの相違点に驚きました。まず一つは授業での挙手の仕方です。日本では手を挙げますが、こちらでは人差し指を立てて発言していました。二つ目は授業のたびに教室が変わることです。日本では、音楽や体育以外に教室を移動しないので、貴重な体験ができました。最後はみんなが親切に話し掛けてくれることです。廊下ですれ違うだけでも「こんにちは」などと声を掛けてくれます。明るくフレンドリーなところがとても良いと思いました。言葉は通じなかったけれど、笑顔で接して心で通じ合えたのかなと思っています。





## 笑顔で心通じ合い より一層絆深める

豊間根中 佐々木 柚紀さん

オランダで過ごした8日間は  
とても短く掛け替えのないもの  
でした。その中で一番心に残っ  
ているのがホームステイです。

最初は緊張と不安で胸が張り裂けそうでしたが、ホストファミリーは私を温かく迎え入れてくれたので、気持ちが楽になりました。言葉や文化の違いはありますが、一つだけ共通しているものがあります。それは「笑顔」です。笑顔で相手に接すれば絆が深まり、心が通じ合えると感じました。笑顔はどの国でも変わらないものだと思います。これからは、海外派遣で得た経験を生かして自分自身を向上させていこうと思います。



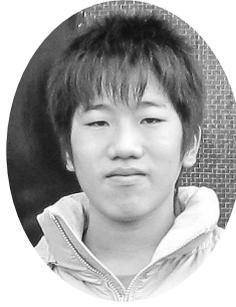
## 優しくしてくれた ホストファミリー

豊間根中 佐々木 千寿瑠さん

「チヅル」。オランダでは「ツ」の発音があまりないため、私の名前はとても言いにくかったようです。初めてのホームステイは不安でしたが、私の名前を何回も呼んだり書いたりして覚えてもらえたことがうれしくて、不安は安心感に変わりました。文化や言葉の違いを感じながらも楽しく過ごせたのは、優しく接してくれたホストファミリーのおかげです。6日間お世話になって、一度もホームシックにかかりませんでした。言葉は通じなくても心は通じるのだと実感しました。これからは、体験してきたことを生かして、周りの人に優しくできるような人になりたいと思います。

## 有名な画家の絵を 間近で見学し感激

山田中 足垣 匡洋君



僕たち海外使節団は、13日に2つの美術館に行きました。最初に訪れたのは「国立博物館」です。ここでは、オランダの歴史を描いた絵や模型が展示してありました。レンブラントなど有名な画家の絵もたくさんあり、本物を間近で見られて感激しました。その中で印象的だったのが、文字を書き残すことができなかった時代に、当時の出来事を絵に描いて残したという作品でした。次に訪れたゴッホ美術館では、初めて知らされたことがありました。それは、ゴッホの絵は生前にはまったく売れずに、亡くなってから売れたということです。有名な画家なのにとっても残念に思いました。

お別れパーティーで両校一緒に「ふるさと」を合唱（写真右）／ホストファミリーに感謝の意を込めたエールを贈りました



## 海外派遣で感じた 心で通じる大切さ

山田中 佐藤 清さん

英語も話せず期待と不安を抱きながらの出発となった海外派遣。私が一番心配していたのがホストファミリーの家に泊まる

ことでしたが、出会ってすぐニコッと笑い「Hi, Kiyora」と呼んでくれた瞬間に私の中にあった不安が一瞬で消えました。まるで家族のように接してくれたことがとてもうれしく、その優しさ笑顔は一生忘れません。言葉や文化、習慣が違って、心と心で通じ合うことが大切だということを実感したオランダ訪問でした。ホームステイで得られた素晴らしい体験をみんなに伝えていきたいと思えます。そしてこの機会をくれた皆さんに感謝します。

## 自由な学校生活の 良い習慣学びたい

山田中 佐々木 七海さん

日本とオランダの学校では大きく違う点がいくつかありました。その中で一番驚いたのは、休み時間が多いことです。CL

Z校では、昼休みのほかに2回休憩時間があって、その時間にお菓子やパンを食べたりしていました。学校にもジュースやお菓子の自動販売機があって、日本でも設置してほしいと思いました。また、授業中におしゃべりをしたり手紙の交換をしても先生は怒らず、中には教科書を準備しない人もいて、なんて自由な学校なんだと感じました。その一方で、自ら進んで宿題をしていた生徒もいたので、良い習慣は見習いたいなと感じてきました。



# 土砂災害から身を守ろう 町内の危険な区域を指定

県では、「土砂災害防止法」に基づき、町内137カ所を「土砂災害警戒区域」・「土砂災害特別警戒区域」に指定しました。これは、土砂災害が発生する恐れのある区域を明らかにし、警戒避難体制の整備や建築物の建築規制を行うことで、住民の生命を守るためのものです。なお、指定された区域は下表のとおりです。

## 土砂災害警戒区域

急傾斜地の崩壊、土石流などが発生した場合、住民の生命・身体に危害が生じる恐れがあると認められる区域です。土砂災害に関する情報の伝達やハザードマップ（避難経路図）の作成など、警戒避難体制が整備されます。なお、建築物に対する規制はありません。

## 土砂災害特別警戒区域

急傾斜地の崩壊、土石流などが発生した場合、建築物の損壊や生命・身体に著しい危害が生じる恐れがあると認められる区域です。宅地分譲や福祉施設の建設などの開発行為は、県知事の許可が必要となるほか、居室のある建築物を新增築する場合、想定する土砂の衝撃に対して安全な構造であるかどうかの建築確認が必要となります。

## 指定区域に住む皆さんは

自分が住む周辺の斜面、溪流などをよく点検するとともに大雨のときは防災に関する情報に注意し、危険を感じたら「早めの避難」を心掛けましょう。

◆**問い合わせ** 町建設課庶務係（☎82-3111内線233）へ。

## ◆土砂災害警戒区域・土砂災害特別警戒区域の位置

地区	おおむねの位置	地区	おおむねの位置
荒川	第4、11地割	飯岡	第1、2、6～9、13地割
石峠	第3地割	境田町	伝作鼻
豊間根	第1、3、15～18地割	山田	第3、14～18、20地割
大沢	第1～11地割	織笠	第1、8、11～14、19、22、23、25、27地割
後楽町 八幡町	寺小路 八幡下	船越	第2～6、10～16、19、21～23地割

※指定された区域は上表位置の中の一部です。詳しい指定区域などについてはお問い合わせください。



大雪で押しつぶされたビニールハウス（豊間根地内）

# 大雪で被災した農家に 再建費など支援します

町では、昨年末から年始にかけての大雪で、農業施設や畜産物などに被害を受けた農家の方を対象に支援を行います。対象となるのは▽全半壊した農林業用ビニールハウスや畜舎など農業施設の再建費▽圧迫死亡した繁殖用素牛の再導入経費――などで、事業を継続して行う農林業、畜産業を営む農家です。支援を受ける

には町への申請手続きが必要となります。詳しい内容などについては、お問い合わせください。  
▽支援内容 農林業施設などの再建に係る資材代や繁殖用素牛などの再導入にかかる費用の2分の1  
▽申請受付期間 2月28日まで  
◆**問い合わせ** 町農林課農業振興係（☎82-3111内線211）へ。

## 町長室から

昨年末から年始にかけての低気圧、大雪によって本町でも大きな被害が発生しました。漁船の転覆や養殖施設の破損、農業用パイプハウスや牛の畜舎の全半壊など農林漁業の被害額は約1億860万円にも達しました。1月6日には被災農家全戸を訪問して被害状況の確認とお見舞いを申し上げたところ、農作業が始まる春に向けて、一日も早く復旧作業ができるように町としての支援策をまとめ1月31日の臨時議会に補正予算を提出しました。また、25日には昆町議会議長、生駒三陸やまだ漁協組合長の同行をお願いして岩手県知事に対して復旧支援の要望を行ったところです。▼外は厳寒が続いていますが、19日に町長室に一早早く春が届きました。大浦の方からかれんな花をつけた紅梅の小枝10本をいただいたものです。町内で一番早く咲く梅だとか。訪れたお客様顔もほころんでいます。

山田町長 沼崎 喜一

経済的な理由で地デジを見られない方へ

## 簡易チューナーの無償給付 新たに支援対象世帯を拡大

総務省では、経済的な理由などで地上デジタル放送を見ることができない世帯に対する支援を行っています。このたび、その支援の対象が町民税非課税世帯に拡大されました。

### ◆新たな対象

世帯全員の町民税が非課税で、まだ地上デジタル放送に対応していない世帯

※既に地上デジタル放送を視聴している世帯は対象外です。

### ◆支援の内容

現在お持ちのアナログテレビに取り付ける「簡易チューナー」を世帯に1台、無償で支給します。また、給付されたチューナーの設置方法や操作方法を電話でサポートします。

※アンテナの改修や業者による訪問設置は行いません。また、支援は現物給付により行い、購入したチューナーなどの費用は清算できませんので、ご注意ください

### ◆申し込み方法

総務省地デジチューナー支援実施センターから取り寄せた申込書に必要事項を記入し、世帯全員分の住民票と世帯全員（平成3年4月2日以降に生まれた方を除く）の町民税課税証明書を添えて同センターに郵送してください。なお、申込書は町民税課と役場各支所にも備え付けてあります。

◆問い合わせ 総務省地デジチューナー支援実施センター（☎0570-023724）へどうぞ。

## 所得税の確定申告に合わせ 還付申告書の作成指導開催

東北税理士会宮古支部では、所得税の確定申告に合わせ、所得税還付申告書の無料作成指導を行います。どうぞご利用ください。

▷日時 2月5日(土) 午前10時～午後4時

▷場所 宮古市中央公民館分館（宮古市保久田）

▷対象…宮古・下閉伊管内在住者で年金を受給している人、給与所得者で医療費控除など還付申告をする人

▷持参する物…①印鑑②給与・年金の源泉徴収票③社会保険料納付額の方かる国民健康保険納税通知書や証明書など④生命保険・地震保険の控除証明書⑤医療費の領収書⑥還付税金の振込先金融機関通帳など口座番号の方かるもの

◆問い合わせ 東北税理士会宮古支部（☎0193-62-3567 佐々木）へどうぞ。

## 公的な身分証明として便利な1枚



# 住基カードをご利用ください

また、顔写真付き住基カードは

▼住民票や

山田町に住民登録をしている人は、どなたでも住民基本台帳カード(住基カード)の交付を受けることができます。住基カードがあると、全国どこの市町村でも自分の住民票の写しを受け取ることができます。ほかに、転入・転出の手続きが簡素化され、窓口に向くのが転入時の1回で済みます。

戸籍の写しなど証明書発行の申請▼銀行での口座開設▼書留郵便の受け取り——などで本人確認のための公的な身分証明書として認められているため、運転免許証などをお持ちでない方にはたいへん便利です。

### ■e-Taxのご利用を

住基カードと公的個人認証サービスによる電子証明書を取得することで、e-Tax(国税電子申告・納税システム)を利用することができます。

### ■手続きはお早めに

住基カードの発行や電子証明書の取得には、申請から2週間程度かかります。特に申告時期は窓口が混み合う場合があります。

e-Taxは自宅などのパソコンからインターネットを通じて申告できるほか、平成22年分の所得税の確定申告を期限までに行うと▼最高5000円の所得控除の控除を受けられる(19年から21年分までに控除を受けていない方)▼還付金の受け取りが3週間程度に短縮される——などのメリットがあります。詳しくは、国税庁のホームページをご覧ください。

すので、手続きはお早めにお願います。

◇受付時間 午前9時～正午、午後1時～4時半

◇必要なもの 印鑑、運転免許証やパスポートなど顔写真付きの書類(お持ちでない場合などは照会書を送付します)

と保険証や年金手帳など官公庁発行の書類、写真(写真付きカードの場合。窓口で無料で撮影できます)

◇手数料 住基カード・電子証明書:各500円

◆申請先・問い合わせ 町民課住民記録係(☎82-311-1内線124)へ。



# みんなのスペース



はがみさきちゃん  
(わかば幼稚園・6)

大きくなったら婦人警官になりたいです。悪いことをした人をたいはしたいと思います。



Riri☆(9)



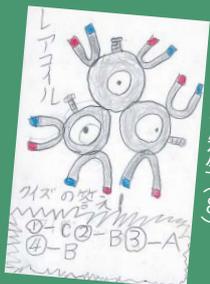
佐藤美保捺(11)



バジユラ・セカンド(9)



わぼーキヤンLOVE♥(14)



阿部知生(8)



山崎葉(12)



ローゼンメイデンのドールズ(15)



甘菜(13)



K・T(11)



田畑祐佳(8)



リーフブレイド(9)



蒼竜の御使い(15)



小辻飛輝(9)



魁(15)



平君誰×出世魚(16)



阿部想(7)

## 世代間交流会

年末年始は記録的大雪でうんざりだった。新しい年が明け、世の中のすべてが始動した。果たして新年はどんな世になるかと思案する。私たちの地区で正月8日に恒例の世代間交流会があり、多数の老若男女でにぎわった。第1部では、餅つき体験、ミズキ団子作り、こま回し、お手玉、竹馬など、私たち老人もアドバイスで若返り気分浸った。掛け声も高らかに児童たちの餅つきは盛り上がった。保育園児の剣舞はいつ見ても勇壮な舞、いつまでも拍手が絶えなかった。会食はもちろん児童らが丹精込めてついたきな粉餅に旬のサケ汁で舌鼓を打った。第2部のお楽しみタイムでは、子供たちのご祝手踊りよさこいソーランなどが披露された。福寿会のおばさんによる津波体験談は有意義で、子供たちへの教訓になったに違いない。終わりは勇ましい「なごみ」でその日の交流会を終え、至福のひとときを味わった。

齋藤忠雄(船越・85)



てっぱん娘(8)



ゴールデンチョコレート(14)



高村侑奈(11)



田畑知佳(10)

# 広報クイズ

234

三つの中から正しいものを選んで、応募してね。

- ①オランダを訪問した町ジュニア海外使節団。団員は何人？  
 ①14人 ②15人 ③13人
- ②平成23年町成人式に出席した新成人の人数は？  
 ①551人 ②155人 ③151人
- ③東邦大学名誉教授の吉崎誠さんが町に寄贈した標本は？  
 ①海藻 ②骨格 ③押し花
- ④今月の「1歳になりました」に登場している赤ちゃん4人のうち、女の子は何人？  
 ①1人 ②2人 ③3人

【応募方法】 はがきに①クイズの答え②住所③氏名④年齢を明記の上、ご応募ください。全問正解者の中から抽選で10人に500円の図書カードをプレゼント。応募は一人1通です。

【応募先】 〒028-1392(住所記載不要) 山田町役場広報クイズ係  
 【締め切り】 2月16日(当日消印有効)

☆前回の正解は①-C、②-B、③-A、④-Bでした。応募者数は33人で33人が正解。抽選の結果次の10人が当せんしました。  
 川向町=武藤花菜(8) 長崎=佐々木菜純(14) 飯岡=小辻飛輝(9) 山田=佐々木美羽(8) 田の浜=田畑知佳(10)、阿部優子(50) 織笠=佐藤元輝(9) 大沢=小原一真(16) 豊間根=山崎栞(12) 宮古市=昆龍之介(8)  
 <敬称略>

- ◆投稿規程 ▷住所、氏名、年齢、電話番号を明記。ペンネーム、匿名での掲載を希望する方はその旨をさらに付け加えてください▷住所、氏名が記入されていないものは掲載しません▷営利・政治的活動を目的としたものや、特定の個人・団体をひぼう・中傷するものは掲載できません▷400字を超えた投書は400字程度まで添削いたします。
- ◆あて先 〒028-1392(住所不要) 山田町役場総務課情報係へどうぞ。

## 世界に1首、自分の短歌を

生前、山田短歌会の会長をしておられた浜村半蔵先生の遺言、「短歌会は続けるように」と残した言葉、5年近く過ぎた今でも心に残り、折をみては作歌しています。

あれから文化祭に出品することもなく、寂しく思う方々もおられるのではないのでしょうか。

70余年の人生で、短歌会の10年が最も充実し、幸せな時のように思います。下手でも難しい言葉でなくてもいいのです。世界に1首しかない自分の短歌を作ってみましょう。ペンと紙だけでいつでも書けます。

牡蠣剥きの作業終え来てスーパーへ  
 掃除炊事と迫るごとく

佐藤豊子(境田町・71)



小辻力輝(7)



MIHO(?)



KMF A(14)



佐々木寿理(11)

## お年賀での再会

お正月になると、知人や遠くに住む同期の方々から、お年賀をいただき、皆様がお健やかに新年を迎えられましたことを寿ほぎております。年齢差が無いので、同じように年を重ねているかなあ…と、お会いできなくても懐かしく思い出しております。お年賀の写真入りを見て微笑ましかったり、紙面いっぱい卵が2匹顔を寄せ合って楽しそうに。ちぎり絵では水平線から昇る初日の出に茜雲がぽっかり、素晴らしい光景やクレヨン画では、まるやかな月に2匹の卵がちょこんと。皆様の趣味にも感動して、温もりに包み込まれながら、出会いに感謝しております。私も和紙遊びが好きなので、お年賀に羽子板に羽根、お年玉や鶴など貼り添えてお正月らしく…。つつがなくお年賀で再会も楽しいです。配達員の皆様、大雪の中、遅れることなくお年賀を届けて下さいましてありがとうございました。

菊地サカエ(織笠・75)



姫神(15)

## やまだ文芸広場

アイロンをあてつつ思う生きること  
 正しかろうに見える目ならば

船越孝進(船越・89)

大寒の天地いよいよ冷えまさり  
 霰ふるなか托鉢の僧ゆく

内館洋一(飯岡・?)

幼な子に母つきけりし乳飲み子が  
 父に抱かれて目そらし耐える

大町テイ子(大沢・?)

バス停で笑顔で挨拶掛け合えば  
 隣近所は美わしきかな

大川ヒメ子(大沢・66)

今年こそ生れ変わるかおらが町

佐藤兼男(荒川・83)

ニッコリ笑顔

ニッコリ、命のあたたかさ

ニッコリ、感謝のあたたかさ

ニッコリ、福へのあたたかさが大好き

佐藤啓子(船越・?)



本紙の赤ちゃん紹介コーナー「1歳になりました」は、昭和63年8月にスタートし、これまで3,900人の子供たちを掲載してきました。ここでは、新成人3人を当時の写真と合わせてご紹介します。



あやか  
箱石彩夏さん  
(大沢出身)

成人式を迎え、今まで育ててくれた家族のみんなに感謝しています。現在は芸術関係の学校で油絵について学んでおり、将来は芸術方面で自立できるよう頑張りたいです。



ゆうき  
中村裕貴くん  
(飯岡出身)

大人となるこの日を迎え、自分もここまで来たんだと実感しています。神奈川県でレスリング部に所属し、来春のインターカレッジでのタイトル取得に向け、日々練習に打ち込んでいます。



えり  
佐々木えりこさん  
(豊間根出身)

東京六本木のレストランで働いて2年目となります。お客様にふさわしい飲み物の提供など質の高い接客についてこれから学んでいながら、自分自身にも磨きをかけていきたいと思ひます。

# 平成23年 町成人式



## 飛躍を胸に新たな門出

1月9日、平成23年の町成人式が町中央公民館大ホールで開かれ、新成人155人が参加しました。主催者を代表して沼崎喜一町長が「皆さんがこれまで学んできたことに自信を持ち、若さをエネルギーにして人生の荒波を乗り越えてください」とあいさつ。その後、佐藤彰さん(船越)が力強く町民憲章を読み上げました。

昆暉雄議長らの祝辞に続き、新成人を代表して貫洞葵さん(長崎)が、「今まで支えてくれた皆さんへの感謝の気持ちを忘れずに、責任ある社会人として後悔しない人生を歩んでいきましよう」と『二十歳の決意』を述べました。

記念講演では、新成人の中学校時代の恩師、長谷川勝さん(豊間根中教諭)と菊池傑さん(前山田中教諭・現遠野中)が、当時の思い出を織り交ぜながら大人になった皆さんに祝福と励まし言葉を贈りました。

その後は城内スタジオと阿部スポーツから寄贈されたデジタルカメラやスポーツタオルなどが当たるプレゼント抽選会が行われ、会場は和気あいあいとした雰囲気包まれていました。



貫洞葵さんが二十歳の決意を述べました



町民憲章を読み上げる佐藤彰さん



今月の題字  
 柏谷優人くん  
 (織笠小3年)

# 町のあだこ

## 燃料と医薬品確保の協定締結 災害時の協力を互いに約束

町では、1月13日に県石油商業協同組合宮古支部(佐々木勲支部長)と宮古薬剤師会(熊谷壯一郎会長)の2団体と災害時の協力協定を締結しました。この協定は、災害が発生したとき、燃料や医薬品などを優先して供給してもらえることについて定めたものです。調印式では、沼崎喜一町長と佐々木支部長、熊谷会長がそれぞれ協定書に調印し、災害時での協力体制を築き上げていくことを約束しました。沼崎町長は「この協定により町民の安全安心が確保できると期待しています。今後はお互いに連携を密にしていきたい」とお礼を述べました。



「女性の立場は確立されていない」と講演した山崎久民さん(丸写真) / パネルディスカッションでは活発な意見が交わされました

## 男女共同参画セミナーに120人 女性の諸問題に活発な意見

1月18日、農漁村での女性を取り巻く問題をテーマに男女共同参画セミナー(町と県男女共同参画センター主催)が町中央公民館で開かれ、町内外から120人が参加しました。講演では、「WAN研究所」代表取締役の山崎久民さんが「活気ある地域づくりに向けたパートナーシップ」と題して、農漁家の女性が対等な立場にないことを訴えました。この後、本町で農漁業を営む大町富子さん(大沢)、渡磯綾子さん(渡磯)、吉川淑子さん(荒川)によるパネルディスカッションが行われ、本町での女性の現状について活発な意見が交わされていました。

## 吉崎教授が採取した海藻標本 豊かな海感じてほしいと寄贈

東邦大学名誉教授の吉崎誠さん(千葉県成田市・67)が昨年12月21日、海藻押し葉標本8万点と海藻液漬け標本2千点を町に寄贈しました。昭和41年に国立科学博物館の海藻調査で本町を訪問した吉崎さんは、平成6年に再び訪れた際、同じ場所に28年前と同じ海藻が生えていたことに驚嘆。それ以来、本町で海藻を採取し続け、その成果品を町民の皆さんに豊かな海を感じてほしいと願い贈ったものです。沼崎喜一町長は「貴重な資料を寄贈いただき感謝します」とお礼を述べ感謝状を手渡しました。



## 長崎街道踏切で歩道設置工事

### 交通規制にご協力を

町道中央長崎線のJR山田線長崎街道踏切歩道設置工事に伴い交通規制が行われます。ご不便をお掛けしますが、皆様のご協力をお願いします。

▷規制期間 2月17日～20日

▷規制時間 午後10時～翌朝5時

▷規制内容 一般車両…全面通行止め（迂回路・根岸踏切を通行してください）

※自転車、歩行者は通行できます。

◆**問い合わせ** 町建設課土木係（☎82-3111内線232）へどうぞ。

◆**交通規制実施箇所**



## 人権擁護委員に狩野さんを再任



人権擁護委員  
狩野眞理子さん

狩野眞理子さん（64）Ⅱ境田町Ⅱが、このほど人権擁護委員に再任され、法

務大臣から1月1日付けで委嘱されました。任期は向こう3年間です。人権擁護委員は、私たちの基本的人権が侵されないように監視し、万が一侵害されたときは、その救済のため適切な処置を取るなど、任務としています。本町には狩野さんのほ

かに4人が人権擁護委員に委嘱されています。皆さんが困っている家庭内や近隣関係などの問題をはじめ、土地や交通事故などに関する相談にも応じます。お気軽にご相談ください。

◆**本町の人権擁護委員（敬称略）**  
▽吉田徳右工門（☎84-2549）▽佐々木正弘（☎86-2142）▽貫洞征功（☎82-15261）▽狩野眞理子（☎82-15743）▽八木善政（☎82-13550）

## 町で非常勤職員を募集

町では、非常勤職員を募集します。選考方法は書類（履歴書・審査と面接）です。申し込みを希望する方は、町民課または役場各支所に備え付けの履歴書に必要な事項を記入し、提出してください。

### 施設管理人

▽募集内容 下表のとおり  
▽応募資格 町内に住所がある人。ただし、船越公民館については、船越地区在住者に限ります。

### ◆施設管理人

職 種	報 酬	担 当 課
船 越 公 民 館	月額 5,400円	町生涯学習課 生涯学習チーム (内線621)
勤 労 者 体 育 セ ン タ ー	月額70,000円	

▽募集人数 各施設1人  
▽勤務時間 おおむね午前8時から午後9時までの間で、施設利用がある時間や施設管理に必要な時間帯の不定時の勤務

### 指導員

▽募集内容 下表のとおり  
▽応募資格 町内に住所があり、表の個別条件を満たす人

### ◆任用期間

4月1日～来年3月31日

◆**申込期限** 2月18日

### ◆指導員

職 種	勤務場所と募集人数	勤務形態	報酬月額	個 別 条 件	担 当 課
①放 課 後 児 童 ク ラ ブ 指 導 員	町内の放課後児童クラブ…3人	週5日 (29時間)	108,000円	教員免許か保育士の資格がある、または児童福祉施設での勤務経験がある人	町健康福祉課 児童福祉係 (内線146)
②社会教育指導員	生涯学習課…3人	週3.5日 (28時間)	108,000円	普通自動車の運転免許があり、パソコン操作のできる人	町生涯学習課 生涯学習チーム (内線621)
③図書館指導員	町立図書館…2人	週3.5日 (28時間)	108,000円	図書館司書の資格があるか図書館業務に従事した経験があり、パソコン操作のできる人	

◆**応募先・問い合わせ** 各担当課（☎82-3111・表の内線番号）へどうぞ。



まちで出会ったかわいい笑顔

# おしらせ

山田町役場 ☎82-3111

町のホームページアドレス

<http://www.town.yamada.iwate.jp/>

## 各種相談あります お気軽にご利用を

### ◎交通事故巡回相談

交通事故や保険の請求方法などに関する相談に応じます。

▷日時 2月15日(火)

午後1時～3時

▷場所 宮古地区合同庁舎(宮古市五月町)

▷申込期限 2月14日

▷申込先 県宮古地域振興センター(☎64-2211)

◆問い合わせ 県立県民生活センター(☎019-624-2244)へ。

### ◎行政相談

▷日時 2月17日(木)

午前10時～正午

▷場所 町中央コミュニティセンター

▷相談内容 国や県、市町村の仕事で納得できないことなど

▷相談員 行政相談委員

◆問い合わせ 町町民課住民相談係(内線125)へどうぞ。

### ◎自死遺族相談・交流会

大切な家族を自死(自殺)で亡くされた方の心を支援するための相談・交流会「こころサロン宮古」が開かれます。

▷日時 2月25日(金)

午後1時半～3時半

▷場所 宮古地区合同庁舎(宮古市五月町)

▷内容 オリエンテーション、自死遺族会(りんどうの会)の人を交えての語り合いなど

▷参加対象 家族を自死(自殺)で亡くされた家族や親族

◆申込先・問い合わせ 宮古保健所保健課(☎64-2218内線235)へどうぞ。

## 2月の町長面談日

▷日時 2月18日(金)

午前10時～正午

▷場所 役場4階特別応接室

※面談希望の方は町総務課内線413へご連絡ください。

## 排水設備指定店 申請を受け付け

町では、下水道の排水設備工事指定店の申請を受け付けます。新たに登録を希望する事業所は、期限までに申請してください。なお、既に指定を受けている事業所は申請の必要がありません。

▷申請書類 新規指定申請書、責任技術者の登録証の写し、過去3年分の工事経歴書など

▷受付期限 2月28日

◆申請先・問い合わせ 町上下水道課下水道庶務係(内線255)へどうぞ。

## 予備自衛官補を 一般公募します

防衛省では、予備自衛官補(一般、技能)を募集します。

▷受験資格 一般…18歳以上34歳未満の人 技能…18歳以上53歳未満(一部55歳未満)の各種資格を保有する人

▷任務 10～50日の訓練を受け、予備自衛官(普段は社会人として仕事をしながら、有事の際に後方警備や後方支援を行う)として任用されます。

▷受付期間 1月11日～4月6日

▷試験日 4月中旬

◆問い合わせ 自衛隊宮古地域事務所(☎63-3881)へ。

## 自動車登録・検査 手続きはお早めに

自動車の登録や車検の手続きは毎年3月に集中し、窓口や車検場が大変混雑します。名義変更や住所変更、廃車、車検などの手続きはできるだけ、2月中にお済ませください。なお、車検は有効期限の1カ月前から受けられます。

◆問い合わせ 東北運輸局岩手運輸支局(☎050-5540-2010)、軽自動車検査協会岩手事務所(☎019-639-8011)へどうぞ。

## 発達支援セミナー 19日に宮古で開催

宮古圏域発達支援セミナーが開かれます。基調講演やシンポジウムを通じ、発達障がい児・者の方々が社会的自立を目指すためには、どのようなサポートが必要なのかを学びます。皆さんの参加をお待ちしています。

▷日時 2月19日(土)

午前10時～午後3時

▷場所 岩手県立大学宮古短期大学部大講義室(宮古市)

▷内容

- ・基調講演 演題「発達障がい児・者の社会参加」～発達障がい児・者のライフステージを見据えた就労支援～ 講師・梅永雄二さん(宇都宮大学教育学部教授)
- ・シンポジウム 宮古圏域の学齢期～青年期以降の社会参加に向けた取り組みの報告

▷参加料 無料

▷定員 250人

▷申込期限 2月10日(定員になり次第締め切ります)

◆申込先・問い合わせ NPO法人宮古圏域障がい者福祉推進ネット(☎71-1245)へ。

## 海上での事件・事故 通報は「118番」へ

海上保安庁では、海上での事件・事故が起きたときの緊急通報専用ダイヤル「118番」を運用しています。▷海難人身事故を目撃した▷油の排出などを発見した▷不審船を発見した▷密航・密輸事犯などの情報を得た—などの場合には、118番へ通報してください。通報は「いつ、どこで、何があったか」など、落ち着いて正確にお伝えください。118番通報は、加入電話や公衆電話のほか、携帯電話、PHS、船舶電話からでもご利用できます。

◆問い合わせ 釜石海上保安部管理課(☎0193-22-3820)へどうぞ。

## 町の就学援助制度 ご利用しませんか

町の就学援助制度をご存知ですか—。この制度は、経済的な理由などで就学費用の負担が困難であると認められる小中学生の保護者に対し、学用品や通学用品、修学旅行などの費用の一部を町が援助するものです。同制度での援助を希望する方はお気軽にご相談ください。

◆問い合わせ 町内各小中学校または町学校教育課総務係(内線313)へどうぞ。

## 各通信制の高校で 生徒を募集します

◎県立杜陵高校通信制宮古分室 県立杜陵高校の通信制は、自宅での学習と月2、3回の日曜スクーリング(面接指導)で高校を卒業できます。特定科目のみの受講もできます。文化祭、運動会、修学旅行などの特別活動もあります。願書を請求する方は、電話連絡をした上で宮古分室までお越しください。なお、志願者が未成年の場合は、保護者同伴としてください。

▷受付期間 3月4日～30日

◆願書の請求先・問い合わせ 県立杜陵高校通信制宮古分室(宮古市宮町二丁目1-1宮古高校内 ☎63-7428)へ。

### ◎NHK学園通信制高等学校

▷募集内容 ①「4月生普通科」②専攻科社会福祉コース「コミュニティ・ボランティア専攻」

▷募集対象 ①…中学校を卒業した人 ②専攻…高校を卒業した人

※いずれも本年3月卒業見込みの人を含みます。

▷願書の受付期限 ①…4月20日 ②…3月22日

▷入学案内書・願書の請求先 フリーダイヤル0120-06-8881

◆問い合わせ NHK学園(☎042-572-3151)へどうぞ。

# 新年度の入園児を募集します



町内の保育園・保育所では、4月に入園する園児を募集します。

▽入園資格 両親が働いているなど、日中に子供を世話することができない家庭の乳幼児

※65歳未満の方が世話できる家庭は除かれます。

▽申し込み方法 町健康福祉課

と各保育園（所）に備え付けの入園申請用紙に必要事項を記入し、受付期間内に提出してください。なお、受け付けの際に家庭状況について聞き取りを行いますので、家庭の事情に詳しい方がおいでください。

▽受付時間 2月7日～10日、12日、13日

▽受付時間

平日：午前8時半～午後7時  
土・日曜日：午前9時～午後5時

▽受付場所 町健康福祉課（各保育園では受け付けしませんので、あらかじめご了承ください）

◆問い合わせ

町健康福祉課 児童福祉係（☎82-31113）へどうぞ。



祖父母の皆さんと一緒にみずき団子を飾り付ける子供たち（船越保育園）

◆募集定員と保育内容

保育園名	定員	保育サービス	開所時間
山田町第一保育所	90	①②③④	午前7時～ 午後6時 (延長時は 午後7時まで)
山田第二保育所	30	①②③	
山田中央保育園	45	①②	
豊間根保育園	60	①②③	
織笠保育園	30	①②③	午前7時半～ 午後6時
大沢保育園	50	①	
わかき保育園	30	①	
船越保育園	45	①	
大浦保育園	30	①	

(保育サービス ①一時預かり ②延長保育 ③休日保育 ④病児・病後児保育)

## 学区外通学や区域外就学を希望する場合は申請が必要

家庭の事情などにより、教育委員会から指定された学校以外の学校へ児童生徒を通学させたい場合には、申請が必要です。また、山田町外の学校へ通学させたい場合

(区域外就学)も同様です。下記のいずれかの許可事由に該当し、学区外通学や区域外就学を希望する方は申請してください。

ただし、学区外通学および区域外就学とも、通学方法について保護者が責任を持つ場合に限り認められます。申請方法など詳しくはお問い合わせください。

◆申請先・問い合わせ 町学校教育課総務係（☎82-3111 内線313）へどうぞ。

	学区外通学	区域外就学
許可事由	<ul style="list-style-type: none"> <li>①学年途中に通学区域外に転居したとき</li> <li>②入学後に転居の予定があり、異動するまでの間、現住所から転居予定先の住所を通学区域とする学校へ通学するとき</li> <li>③保護者の共働きなどで下校後児童生徒を監護する者が家庭にいないため、祖父母宅など預り先の住所を通学区域とする学校へ通学するとき</li> <li>④短期間の転居で、また元の通学区域に戻ることが予想されるとき</li> <li>⑤就学指定校に特別支援学級が無いため、特別支援学級が設置されている学校の特別支援学級に通学するとき</li> <li>⑥そのほか児童生徒に対する教育的配慮が必要と認められるときや、家庭の事情などによりやむを得ないと認められるとき（いじめ、不適応、児童虐待など）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①学年途中に町外に転出したとき</li> <li>②入学後に山田町内に転入の予定があり、転入するまでの間、現住所から転入予定先の住所を通学区域とする学校へ通学するとき</li> <li>③町内の特別支援学級に入級していた児童生徒が町外に転出したが、転出先市町村内の学校に特別支援学級が無いため、引き続き町内の特別支援学級に入級を希望するとき</li> <li>④国立もしくは私立の小学校または中学校に入学する場合</li> <li>⑤そのほか児童生徒に対する教育的配慮が必要と認められるときや、家庭の事情などによりやむを得ないと認められるとき（いじめ、不適応、児童虐待など）</li> </ul>



梅木 仲子<sup>なか</sup>さん (境田町・88)

## 感謝の意を歌集で伝えたい

「書は生涯を通して学ぶものであり、私にとつては心のよりどころでもあります」と話す梅木仲子さん。境田町で書道塾を開く現役の師範です。

若いころは、郵便局の通信事務員を皮切りに、家政婦や付添婦など数々の仕事をこなしながら二人の娘さんを育て上げました。

書道との出会いは盛岡市の旅館で仲居をしていた時代、49歳の時でした。「師匠の作品に目を奪われ、その日のうちに弟子

入りを志願したんですよ」とその時受けた感動はいまだに忘れられないと話します。それから十数年間、尊敬する師匠の下で修行を重ねました。ちょうど還暦を迎えたころ、師匠の命により生まれ育った地で塾を開くことを決意。以後町内の方々に書道の魅力を伝えてきました。

「師匠から教わったことを多くの人に伝えたいと思い、この年齢まで続けてきました。最近では塾に通う子供たちに励まされ、頑張っています」と塾生たちを前に優しい笑顔がこぼれます。

書道のほか、短歌をこよなく

愛する一人で、これまで数え切れないほどの作品をしたためてきました。「多くの方に支えられてきた人生。恩返しになるか分かりませんが、自作の短歌を自筆の歌集にまとめ、感謝の意を伝えられたら」と目を輝かせる梅木さん。その思いがますます募ります。

## キッチンスタジオ No.35

# ハーモニー

このコーナーでは、町管理栄養士や山田町食生活改善推進員連絡協議会の皆さんが手軽にできるお弁当や郷土料理、旬の食材を使った料理などをご紹介します。今回は、この時季脂が乗りさらにおいしさの増すタラを使った「タラの甘酢あん」です。

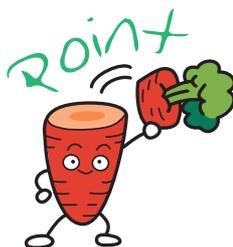
### 【材料（2人分）】

タラの切り身…2切れ（1切れ100g<sup>?</sup>） 玉ネギ…1個  
ニンジン…1/3本 寒じめハウレンソウ…100g<sup>?</sup>  
片栗粉…大さじ1と1/2 水…大さじ1と1/2  
しょうが汁…小さじ1 塩・コショウ…少々  
小麦粉・油…適量 酢…大さじ2/3  
Aだし汁…350cc しょうゆ…大さじ2  
さとう…大さじ2 酒…小さじ2

### 【作り方】

- ① タラは軽く塩・コショウし、小麦粉をまんべんなくまぶし、余分な粉は落とす。
- ② 玉ネギはくし型、ニンジンは3～4枚の短冊切り、ハウレンソウは固めにゆでて3～4枚の長さ切る。
- ③ フライパンに油を熱し、玉ネギ、ニンジンを入れてしんなりするまで炒める。Aを順に加え、沸騰したら一度火を止めて水溶性片栗粉を回し入れる。再び火を付けハウレンソウを加え、とろみが付いたら、酢としょうが汁を加え混ぜ合わせる。
- ④ タラは170～180度の油で揚げ色が付くまで揚げ、ペーパータオルなどに取り油を切る。
- ⑤ 器に④を盛り付け、③の甘酢あんを掛ければ出来上がり。

## タラの甘酢あん



### ワンポイントアドバイス

しょうがと酢の風味が、タラのおいしさを一層引き立てます。きのこ類を入れたり、コーンを加えたりすると、子供にも喜ばれますよ。

# おめでとう・おくやみ

12月届け出分 (敬称略)

〔出生〕 ( ) は保護者と性別

- ▷山田 田村六花 (一彦・女)、上田瑞稀 (宏・男)
- ▷大浦 柴田明樹 (光昭・男)
- ▷織笠 佐々木奏瑛 (和哉・女)、織笠伶 (武紀・男)、早野景悟 (充幸・男)
- ▷大沢 細谷地昊 (格・男)、鈴木郁斗 (大二朗・男)、田村尋 (徹・男)、佐々木陽太 (広行・男)、五十嵐迅 (翔・男)、武田龍征 (俊仙・男)
- ▷豊間根 勝山知哉 (忠親・男)

〔結婚した二人〕 ( ) は住所

- 三好竹弘 (盛岡市)・豊間根千春 (石峠)
- 三浦功輝 (大沢)・内杉美幸 (神奈川県厚木市)
- 佐藤伸哉 (川向町)・菊池愛里 (宮古市)

〔死亡〕 ( ) は年齢

- ▷山田 山崎カズ子 (68)、佐藤テル (77)、甲斐谷ユリ (90)、福士キミ子 (57)、菊池信行 (59)、佐藤力 (70)、中村敏男 (85)
- ▷船越 菊地孝男 (84)、佐々木匡功 (66)
- ▷田の浜 佐藤民子 (82)
- ▷大浦 山崎浩司 (80)
- ▷織笠 佐々木繁美 (79)、徳田光司 (35)、佐藤澤博子 (71)
- ▷大沢 伊東トワ (88)、佐々木助松 (90)、熊谷勇 (47)
- ▷豊間根 鈴木ヤシコ (85)、尾形マツ (98)、佐々木コメ (85)、佐々木菊藏 (78)
- ▷石峠 豊間根和七 (83)
- ▷荒川 芳賀徳實 (80)

## 町民のうごき

(12月1日~31日)

- ▷出生……14人   ▷転入……23人
- ▷死亡……27人   ▷転出……33人
- ▷人口…19,321人 (今月減23人)  
男…9,284人 女…10,037人
- ▷世帯数……7,200世帯

◆華やかな衣装に彩られた成人式で中学時代の恩師から「夢を追いかけて」と激励された皆さん。約20年前、同じように激励された私の現状は…締め切りに追いかける日々です。

◆もうたくさんと思っていた締め切りの恐怖、数年ぶりに楽しませていただきました。今号で広報2度目の卒業です。引き続き(政)が頑張りますので、情報提供(伸)ともしお願いしますね。



福士 真央  
(川向町・昭則・女)



横田 榎莉奈  
(船越・健司・女)



小成 琴心  
(山田・勝也・女)



山崎 結渡  
(川向町・裕也・男)



2月生まれ  
1歳になりました

※敬称略、( ) 内は地区名・保護者・性別です。

やまだまち女性セミナー主催事業

# Harp & Flute Duo concert

演奏曲目  
アヴェ・マリア  
歌の翼による幻想曲  
タイスの瞑想曲  
映画「ロミオとジュリエット」より

ハープ 中山櫻子  
東京都出身・桐朋学園大学卒業

フルート 山崎鮎子  
(旧姓・舟田)  
山田町出身・桐朋学園大学研究科修了

## 2月12日[土] 午後1時半開演

町中央公民館大ホール

◆入場料 無料  
◆問い合わせ 町生涯学習課社会教育係 (☎82-3111 内線 623) へ。